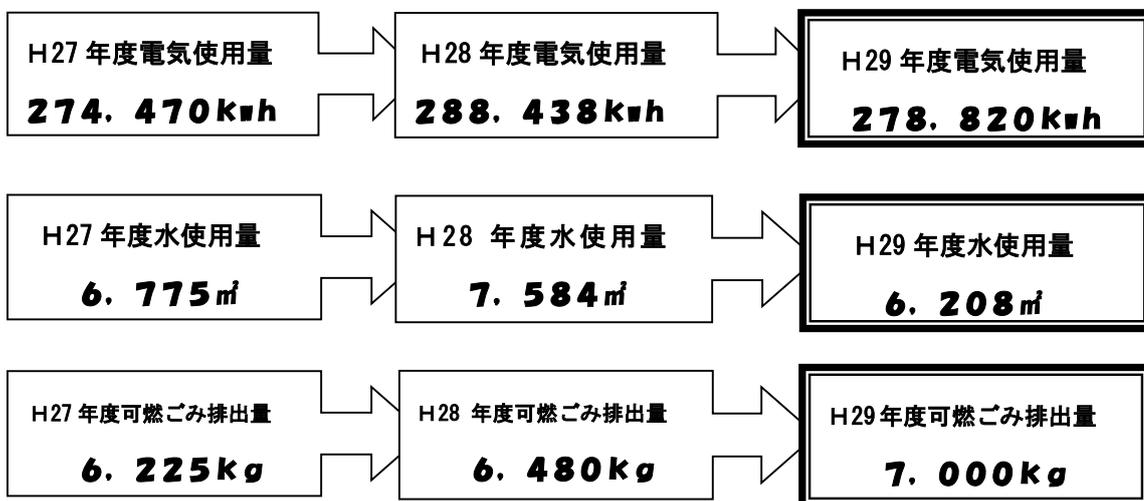


持続可能な社会に向けて

以下は、過去3年間の電気・水の使用量（4月～12月）と可燃ごみ排出量（4月～11月）です。平成28年度電気使用量は前年度の約5%増、平成29年度は前年度の約3%減となり、平成28年度水使用量は前年度の約12%増、平成29年度は前年度の約18%減となりました（平成28年度は漏水事故のため一時的に水使用量が増えました）。また、平成28年度可燃ごみ排出量は前年度の約4%増、平成29年度は前年度の約8%増となりました。



水脈

No. 127

- 発行
石川県立金沢二水高等学校
- 発行日
平成30年2月28日
- 編集
生徒保健委員会
生徒環境委員会

本校は平成21年度に「いしかわ学校版環境ISO」の認定を受け、以来、「二水ECO」活動の名のもとに、①エネルギー消費量の削減、②ごみの分別と排出量の削減、③水・紙の使用量の削減と紙のリサイクル、④環境保全意識の涵養と地域の環境保全活動への参加などを目標に、生徒・教職員が協力してさまざまな活動に取り組んできました。

リデュース・リユース・リサイクルの「三つのR」によって廃棄物の量を減らして資源を有効に使う社会を循環型社会といいます。3Rは、Reduce（リデュース）…ゴミを減らす、Reuse（リユース）…再利用する、Recycle（リサイクル）…再び資源として利用するの3つの英語の頭文字を表したもので、この3つのRがゴミをできるだけ出さない社会（循環型社会）をつくるための基本的な考えです。

再生可能エネルギーの割合が高まったり、省エネルギー製品が安く普及したりするまでには長い時間がかかり、厳しい財政状況下では政府の対応にも限界があります。日本の温室効果ガスは、私たちの生活の場である家庭からの排出量が増加しています。今後、私たちは価格の高い省エネルギー製品を選択出来るのでしょうか。また、ライフスタイルを循環型社会にあったものに変えることは出来るのでしょうか。持続可能な社会について考えることは、我々一人ひとりの価値観や生活のあり方を見つめ直すことといえるでしょう。



環境委員長

208H 針谷玲乃茜

環境委員会は、ゴミの分別や教室の日常点検、ECO週間での節電・清掃の点検等さまざまな活動を通して二水高校のより良い環境づくりのお手伝いをしてきました。

ごみ回収時の分別をしていると、もともと分別の意識を高める必要があると感じました。一人一人がごみの分別・削減をすることで、環境問題の進行を抑えることができます。学校全体で意識を高めていきましょう。

1年間環境委員の取り組みにご協力頂き、ありがとうございました。来年度も皆さんのご協力をよろしくお願いします。

1年間の活動を

振り返って

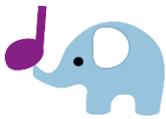
環境副委員長

206H 池田 恵里

今年一年、環境委員として二水アクトや普段のごみ分別、ECO週間などの活動を通して、学校全体で環境を守ろうという意識を持つことが大切だと実感できました。

また、学校だけでなく、家庭でもそうした意識を持ちながら生活する必要があると思います。

2月からごみを減らし、資源化率向上のため金沢市でごみ有料化制度がスタートしました。私たちが環境問題解決のために改善すべき点は多々あると思います。



生徒保健推進講習会

8月9日、いしかわ総合スポーツセンターで開催された石川県高等学校生徒保健推進講習会にて、保健委員会の研究係が研究結果を発表しました。その内容を紹介します。



勉強に効く！音楽のクスリ！の調査

最近、校外で音楽を聞きながら勉強している人をよく見かけます。

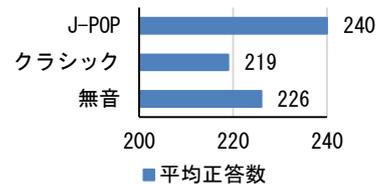
“音楽を聞きながら勉強すると効率上がるのか”疑問に思い、研究しました。

【仮説】

- ・一番効率よく勉強ができるのは静かな環境である。
- ・音楽を聞くとしたら、落ち着いた音楽（クラシック等）であれば集中出来るそう。
- ・知っている曲やJ-POPはテンションが上がる or 歌詞が邪魔して集中しにくいのではないか。

【実験方法・結果】

保健委員1・2年（36名）を3グループ（J-POP、クラシック、無音）に分け、それぞれの音楽を流しながら100マス計算（たし算）を4分間解いてもらった。結果、平均正答数が一番多かったのはJ-POPグループであり、J-POPとクラシックでは約20問の差があった。



資料は保健室にあります！



【考察】

テンポが速い曲・知っている曲・好きな曲だと気分が盛り上がり頭が回りが速くなり、計算問題を解くスピードが上がるのではないか。一方、暗記や読解問題の場合はゆっくり考えて解かなければならないため、気分を落ち着かせる曲のほうが適している・歌詞のある曲だと効率がおちるという可能性も考えられる。

【金沢大学子どものこころの発達センター菊知先生・池田先生からのコメント】

勉強にどんな音楽が適しているかは、一人一人の脳の使い方や勉強内容によって違いがあるため、一般論でこれがいいと言うのは難しい。例えば、国語や英語といった言語学習の際には歌詞のある曲だと頭が混乱するけど、数学や物理のような計算だと全然気にならないということがある。このように、音楽を聞いて勉強の効率が上がるかどうかは、音楽と勉強内容の相性も関係している。今回の研究は面白い結果であった。

【まとめ】

- ・音楽を聞きながら勉強することは必ずしも効率が悪いというわけではない。
- ・勉強内容や状況に合わせて音楽を上手に活用するとよい。

～発表を聞いた他校生の感想～
「音楽が勉強に好影響を及ぼすと知って驚いた」
「以前から勉強の際に音楽を流すべきか考えていたので、この機会に知ることができてよかった」



生徒保健推進講習会に参加して
保健委員研究係 中江 はつき

生徒保健推進講習会に参加することで、私はたくさん学ぶことができました。最初はこの推進講習会に参加することに乗り気ではありませんでした。でも研究内容を決めたり、研究を進めていくうちに研究に対する意欲もわいてきて、研究結果に対する興味もわいてきました。私は勉強中に音楽を聞かせませんが、周りの友だちに音楽を聞きながら勉強している子はたくさんいます。だから研究結果がどうなるのだろうとワクワクした気持ちで研究をすることができました。また研究結果が正しいかどうか知るために金沢大学の菊知先生・池田先生にお話を聞きにいったりと、この推進講習会に参加していなければできない貴重な体験もすることができました。

あつという間に時間が過ぎ研究発表をするときがやってきました。すごく緊張しましたがそれと同時に他の学校はどんな発表をするのだろうかとワクワクしていました。他の学校の発表には感動しました。パソコンで画像を出すだけでなく、実際に紙に書いてあったり、印刷したりして見やすくしていました。そして全員で声をあわせての発表（内容をすべて覚えて）や問題形式での発表もあり、聞いている人を楽しませる工夫がされており、見習いたいなと思いました。発表の内容もそれぞれ違って興味深かったです。私たちの発表は緊張しましたが成功しました。発表し終わった後は達成感でいっぱいだったし、参加してよかったなという気持ちになりました。

この推進講習会に参加して学んだことを生かして、高校生活をより有意義なものにしていきます。